

キャラクター名  
キャメロット

プレイヤー名

ポジション	アリス	享年	9
メインクラス	ステーシー	暗示	幸福
サブクラス	バロック	寵愛点	3

初期配置	煉獄
最大行動値	9

記憶のカケラ	内容
甘い唇	柔らかな唇の感触を覚えている。いつでもどこでなのか、誰となのかさえわからないけれど。
ネクロマンサー	あなたをこんな体に変えたあいつについて「あいつ」について、ほんの少しだけ憶えている。感謝を感じたりするものだろうか？「あいつ」にとって、明らかにあなたは玩具だったというのに。
迫り来る者	袖手甲に打ちつけられ、身体に衝撃がある。それにより深く震えた唇は、目の前で「たからもの」を持ち去る何かを見たことを覚えている。それは赤黒い液体で濡れ、するりするりと滑りながら、大切なものを持ち去っていった。
展示品	それは博物館の展示品として飾られていた。人ではなく、アンデッドというものに作り変えられて、大衆目が提供され、困ることのない展示品としての生活。だが行儀を制され人目に晒されながら過ごすのは、気分の良いものではなかった。
たからもの	「たからもの」を見たときは、初めて「たからもの」を手にしたのは誰かだ。それは誰かから盗ったものか、それとも、たからものから盗ったものか。それか、たからものから盗ったものか。それか、たからものから盗ったものか。それか、たからものから盗ったものか。
笑顔	あの子と出会ったのは偶然だった。あの子はいつも笑っていて、明るくて、楽しそうで、みんなあの子の笑顔が好きだった。あの子と遊ぶのが好きだった。いつかあの子と集まって遊んでいて—そういえば、あの子はどこに行ったのだろうか？
願い	「願望」で、あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。あの子の願いが実現する。

能力値	クラス	修正	合計
武装	1	1	2
変異	3	0	3
改造	0	0	0

未練			
対象	種類	狂気点	発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3 ①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
コハナ	憧憬	3 ①②③④⑤	
クロエ	保護	3 ①②③④⑤	
千衣 (ちい)	執着	2 ①②③④⑤	
		3 ①②③④⑤	
		2 ①②③④⑤	

マニューバ							
タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		お姫様		ダメージ	0	0~1	自身がダメージを受けた際に対象の他の姉妹の次の「アクション」を-1する。
メインクラス		庇う		ダメージ	0	0~1	対象が受けたダメージを代わりに自身が受ける。1ターンに何度使ってもよい。
メインクラス		肉の盾		ダメージ	0	0~1	ダメージに付随する効果を打ち消す
サブクラス		再生		ダメージ	1	自身	防御1、1ターンに何度使ってもよい。
サブクラス		歪極		オート	なし	自身	レベル3変異パーツを追加で取得できる。強化値に縛られず修復可能
		肉の宴		アクション	1	自身	損傷した基本パーツ1つを修復する。
頭		のうみそ		オート			2
頭		めだま		オート			1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
頭		発勁		ラピッド	0	0	移動1。自身に対しては使用不可。
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援 1
腕		かた		アクション	4	自身	移動 1
腕		日本刀		アクション	2	0	白兵攻撃1+切断
腕		よぶんなめ		ジャッジ	1	0~1	支援2
腕		たからもの		オート	なし	なし	うさぎのぬいぐるみ
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ1つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
胴		だるま		オート	なし	自身	「腕」か「脚」にダメージが適用されたとき、任意の箇所をダメージを受け、ダメージを振り分けてよい。「腕」がダメージされたときにこの効果は発生しない。破壊後は、ダメージを受けた箇所1つを再構築する。
胴		やぶれひまぐ		ダメージ	0	自身	防御2
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害 1
脚		うじむし		オート	なし	自身	ターン終了時、パート終了時、このパーツが損傷していたら修復してよい。